

文教委員会情報連絡

令和8年10月9日

情報連絡事項	頁
(教育指導部)	
(1) 起立性調節障害に関する教職員向け研修の実施について……………	2
(学校運営部)	
(2) あだち子ども百人一首大会の実施について……………	3
(3) 令和8年度「足立区民ふれあい計算フェスティバル」の実施について …	4
(4) 開かれた学校づくり協議会研修会の開催結果について……………	5
(5) 公益財団法人足立区生涯学習振興公社第三次中期事業計画一部修正について …	6
(子ども家庭部)	
なし	
【参考】《子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告事項》	
※ 資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（教育委員会）の報告資料にあり	
(1) 【待機児童解消計画】足立区0・1・2歳児保育定員確保プランの策定について	
(2) 足立区民設学童保育室の選考状況について	
(3) 夏休み限定の学童保育室の募集開始について	

(教 育 委 員 会)

文教委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法
1 起立性調節障害に関する教職員向け研修の実施について 所管課 【不登校施策推進担当課】	1 目的 不登校の要因の一つとなっている「起立性調節障害」の研修を児童・生徒に関わる教職員等を対象に実施し、児童・生徒及び保護者への支援の一層の充実を図る。 【起立性調節障害とは】 思春期の児童・生徒にみられる、自律神経の働きの乱れによる体の不調。朝の起床困難・めまい・だるさ等が見られ、午前中に症状が強く出ることがある。 2 内容 ① 起立性調節障害について ② メンタル不調 ③ 事例紹介 3 講師 あだち若者サポートテラス S O D A 精神科医 4 対象 ① 学校管理職(校長・副校長) ② 教育相談コーディネーター(不登校担当教員) ③ 養護教諭 ④ 不登校支援関係の会計年度任用職員(登校サポーター等) ⑤ その他希望する教職員 5 その他 起立性調節障害の周知啓発チラシを作成し、11月を目途に保護者にも C4th Home & School、及び不登校支援ポータルサイトで情報提供予定	【日程】 令和8年 11月2日(月) ～ 令和9年 1月8日(金) 【研修形態】 オンデマンド (動画配信)	

2 あだち子ども百人一首大会の実施について	令和8年度の「あだち子ども百人一首大会」について、以下のとおり帝京科学大学との連携による新たな大会形式を加え、「体験」と「挑戦」の場を分け、習熟度に応じた大会運営を行う。	日時：令和8年11月28日（土） 場所：帝京科学大学7号館アリーナ（体育館）	① 区HP ② チラシ配布 ③ C4thHome & school					
	所管課 【青少年課】 1 大学連携による大会【新規】 帝京科学大学との連携事業として、初めて百人一首に触れる児童などを対象に、体験を主な目的とした大会を新たに実施する。 （1）大会の特徴 ① 帝京科学大学で実施 ② 五色百人一首※を使用 ※ 5色に札が分けられた百人一首。使用する色札を限定することで覚える札や対戦時間を軽減できる。対戦ごとに色札を変えるなど、ゲーム性に優れている。 ③ 古典文学の豊かな感性に触れる体験機会の提供が主な目的。 ④ 大学生の運営協力により、大学生との交流体験機会も併せて提供する。 2 従来の百人一首大会について 令和9年3月6日（土）に実施を予定。 より競技性の高い大会に位置付け、練習成果を発揮する場とするとともに、チャレンジ意欲の醸成を図る場とする。 詳しい実施内容は東京都かるた協会と協議中。 <参考>過年度参加者実績 <table><tr><td>R5</td><td>296人</td><td>R6</td><td>230人</td><td>R7</td><td>178人</td></tr></table>	R5	296人	R6	230人	R7	178人	
R5	296人	R6	230人	R7	178人			

3 令和8年度「足立区民ふれあい計算フェスティバル」の実施について 所管課 【青少年課】	令和8年度「足立区民ふれあい計算フェスティバル」を、以下のとおり開催する。 1 対象 区内在住・在勤・在学の方 2 募集定員及び競技形式 (1) 親子大会 ア 定員 200人 イ 競技形式 中学生以下の子どもと保護者の団体戦 (2) シニア大会 ア 定員 100人 イ 競技形式 60歳以上の個人戦 (3) オープン大会 ア 定員 100人 イ 競技形式 年齢制限のない個人戦 3 主催 足立区珠算教育振興会 4 共催 足立区教育委員会	【実施日時】 令和8年 11月15日(日) ① 午前の部 親子大会 午前10時～正午 ② 午後の部 シニア大会、オープン大会 午後1時30分～午後3時30分 【実施場所】 足立区役所 庁舎ホール	①あだち広報(8月10日号)および区HPへの掲載 ②C4th Home & School「自治体発報」、区公式SNS アカウンド(X、Facebook)での配信 ③区立小・中学校、地域学習センター、住区センター、図書館、区内トヨタモビリティ店舗、駅情報スタンド等でのチラシ配布
---	--	---	---

4 開かれた学校づくり協議会研修会の開催結果について 所管課 【青少年課】	開かれた学校づくり協議会（以下「開協」という。）の会長等を対象とした意見交換会の開催結果について、報告する。 1 参加者 各開協（１００校）のうち、６６校から計１２０名参加（会長及び委員） 2 内容 （１）講演（総論） 「コミュニティ・スクールとは～熟議を通して、パートナーとしての信頼関係を～」 井上尚子氏【東京都ＣＳアドバイザー/文部科学省ＣＳマイスター/一般社団法人エス・プレイス（S.PLACE）代表理事】 （２）講演（事例報告） 「中川北小学校開かれた学校づくり協議会 コミュニティ・スクール導入への取り組み」 石井隆之氏【中川北小学校開かれた学校づくり協議会副会長】 （３）青少年課より、コミュニティ・スクール導入に必要な書類について説明 3 アンケートで出された意見等 ア 今回の研修をもとに検討していきたい。 イ できる事から少しずつ実行。時間をかけて行いたい。学校との連携が重要。 ウ 協議会補助金プラスアルファのＣＳ支援対象事業予算配付の使い方を知りたい。	日時:令和８年 ８月２０日（木） 午後６時３０分～午後８時 場所:足立区役所 中央館２階庁舎 ホール	C４t hを用いて各校経由で協議会へ周知
--	---	--	-----------------------------

	エ もともと、現状からあまり変えることなくCSに移行できると思っていたが、やはり「なぜCSでないといけないか」がわかりにくい。 オ 校長・教諭は多忙ですし開かれメンバーは皆仕事を持っている。学校側や開かれ側に何かしらの負担が掛かってくると思う。 4 今後の対応 研修会資料およびコミュニティ・スクール導入に必要な書類を研修会後に全校へ配布済。今後、担当係にて個別相談に対応する。		
5 公益財団法人足立区生涯学習振興公社第三次中期事業計画一部修正について 所管課 【足立区生涯学習振興公社】	第三次中期事業計画を一部修正したので報告する（別添資料2参照）。 1 修正年月 令和8年8月 2 計画期間 令和8年度～10年度 3 計画の内容 第1部 計画を策定するにあたっての基本的な考え方 第2部 施策展開 資料編		